常磐毎日
発行所
平市田町九番地
常磐毎日新聞社
電話（代表）2105番
2106

東京堂のチョコまん
手一杯式搬
電話呼出
支店
小五〇八九の番

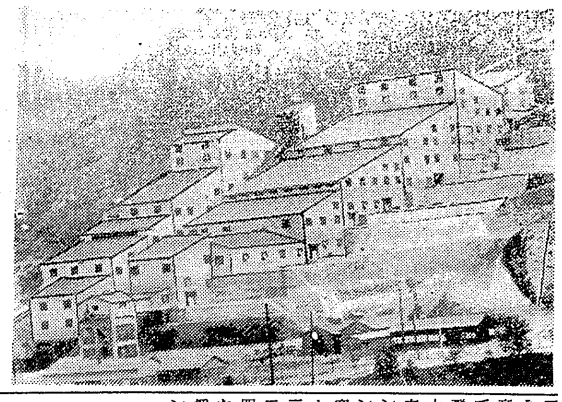
「今晩」北東の風後南の風　最高時晴
「明日」北の風強
「港上」次第に風出てくる　あす風波ある程度

開発急ピッチの八茎鉱山

11日知事ら招き盛大に開山式

常磐総合開発のホープとしてクローズアップされる四倉町八茎高平地内にある日鉄鉱業八茎鉱業所（所長西脇三郎氏）では総工費十八億円を投じて去る二十九年から施設拡充に力を入れて来たが既に第二期工事も完了、いままでの日産二百トンから一躍日産七百トンの銅精鉱生産能力に、さらに三十七年度から日産五百トンのプラント（選鉱場）を建設する計画をもっており、三十八年までには日産千二百トンに達する全国有数の大鉱山になるという。このため同鉱業所では来る十一日山元で開山式を行なうことになった。

この日鉄八茎鉱山は四倉町から車で約三十分の山中に入った新鴨山、三森山、二つ倉山の三つに囲まれた高平地内の中心にある。



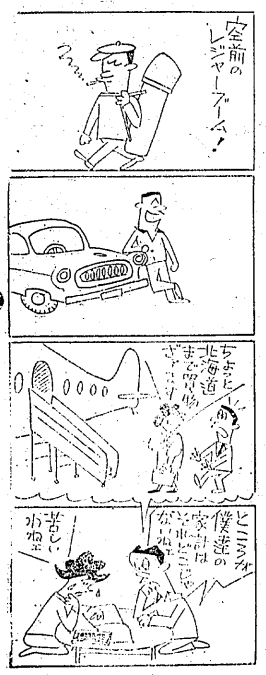
（写真は完成した五百トンプラント＝向って手前）

去る二十九年に日鉄が鉾城セメント四倉工場から買収して開発に乗り出したもので、三十年に調査事務所を設置して探鉱していたが、三十一年四月から採掘を行なっており、すでにボーリングの総延長が四万五千メートル、坑道は探鉱、坑内開発を合計して一万メートルに達している。

これまでの調べでは埋蔵量が一千万トンという折紙がつけられている。このため高平をはじめ上流部からはすっかり姿を変えてしまった。三十三年十月に日産二百トンのプラントを完成させて生産を開始していたが、さらに飛躍するため、三十三年度から三十九年度までの開発七カ年計画を立て三十四年度から二百トンプラントの隣りに日産五百トンのプラントを作り増設に励み、三十四年度は土砂切り取りや擁壁コンクリートの打ち込みを行なっていたが三十五年度から選鉱工事に入り十二月に上選鉱設備を完了し、ことし四月一日から一斉に運転を開始した。この結果、三十六年度からは採掘される粗鉱が年間二十一万トンにのぼり、これを選鉱して銅精鉱生産能力に、さらに三十七年度から

エクさん

651



NHK第1【今晩】ラジオ福島

6.05 まんぼうくんとべらぼうくん
30 1丁目1番地
7.15 きょうの国会から
30 話の泉
8.00 あつまれ三人組
30 民謡をたずねて
9.10 ニュース解説
25 落語 歌 歌謡ドラマ
10.10 アメリカの市民生活
30 キングサイズの子供
11.10 ラオス停戦後の 遠課題
30 趣味の手帳

6.00 ジャジャ馬くん
30 フクちゃん
7.15 お笑い千両箱
30 そのうそホント
8.00 演芸名人クラブ
30 歌のベストテン
9.00 虹の星座
45 愛の渦潮
10.05 連続浪曲
30 ジュークボックス
11.05 宮本武蔵
50 お休みの前に

↓【明朝】↓

5.05 朝取者だより
42 手前不足にあえぐ米作地
6.15 村の広場
27 朝の小鳥
7.15 県民の時間
40 朝の訪問
8.05 おはよう奥さん
45 うたのおばさん
9.05 ことども会議
45 美容体操

5.00 今日も元気で
35 茶の間のカレンダー
6.10 今日もロビンで
35 スーパーメロディ
7.10 名曲カレンダー
30 ねナイショだよ
8.05 お早ようダークダックス
30 トースト冗談
9.00 陽気な山彦さん

NHK【今晩】テレビ

6.00 おんがく特別列車
35 ふしぎな少年
7.15 バス通り裏
30 ジエースチヤー

8.00 歌は生きている
30 お笑三人組
9.00 事件記者
30 今日のニュース

石炭離職 救済事業決る

平土木事務所では今年度事業として総工費四千四百万円で七カ所の炭鉱離職者緊急対策事業のから下流九百米の川底の土砂を取り除く。工費七百六十三万八千円。
入札を行った。事業内容はつぎのとおり。
◆県道磐城―関田―四倉線の改良＝磐城市永崎馬場落前地内、工費一千四百二十三万円、延長一千百六十九米を巾員六・五米（現在五米）に拡張。
◆新川防災砂防工事＝内郷市白水字川戸地内、延長百五米、巾員二二・五米の三面舗装水路を工費百五十六万七千円で設ける。
◆茨城川渡堰堤工事＝平市赤井地内、工費六百四十九万六千円。両岸に延長四十五米のグリ石ソダ工を施工。堤防の上巾を三米にす
◆新川河川改修工事＝平市尼子橋―延長二百四十米幅五米の護岸工、川底はコンクリート、両岸石積工
◆常磐―江名港線の道路改良工事＝常磐市三沢地内、工費二百七十万七千円。現在の幅員三・五米を六・五米に拡張、カーブを少なくする。
◆大畑川砂防工事＝常磐市藤原字別所地内工区七百八十八万六千円

特別教室が完成

磐高十三日に落成式

磐城高校（大和田道雄校長）では、として特別教室建築に平市才槌小十三百年祭二周から特別教室の落成式を挙行することになった。同校では昨年七月から第一期工事路堀江工業が着手して以来、ことしの一月十五日引渡しを第二期工事に着手、工事を順々進めているが近く完成の運びとなった。
この特別教室は鉄筋コンクリートの五百四十五平方米（うち九十九平方米は二階建）の建物で総工費九百三十万円を投じたもの。
室内には階下が小講堂をかね約五百人の生徒が収容出来るようになっており、続いて講堂は図書の両室のほか階上は小会議室となっている。同室の廊は総ガラス張りで明るくなっている。

小型連絡船配置

小名浜工事々務所へ

磐城市の運輸省小名浜工事事務所に小型連絡船が配船された。港湾修築事業により港上での作業現場が遠くなるため運輸省塩竈港湾建設局が陸上と港上の作業現場を結ぶ連絡用に作業連絡船なこそ（四・八トン）を新造配置したもの。

新作都々逸集

柳五題

竹本喜美太夫

柳なよなよみどりを添えて春の宵空に三カ月
岸のやなぎもいつしか芽生え川面をのぞいて水鏡
昼夫うたら容めばキットよいつもの場所で待てと来ぬ人柳の下で小石けりけり
柳柳から小舟に乗って夜づりも楽しい隅田川

広場の牛豚肉

母の日祝うはがき発売

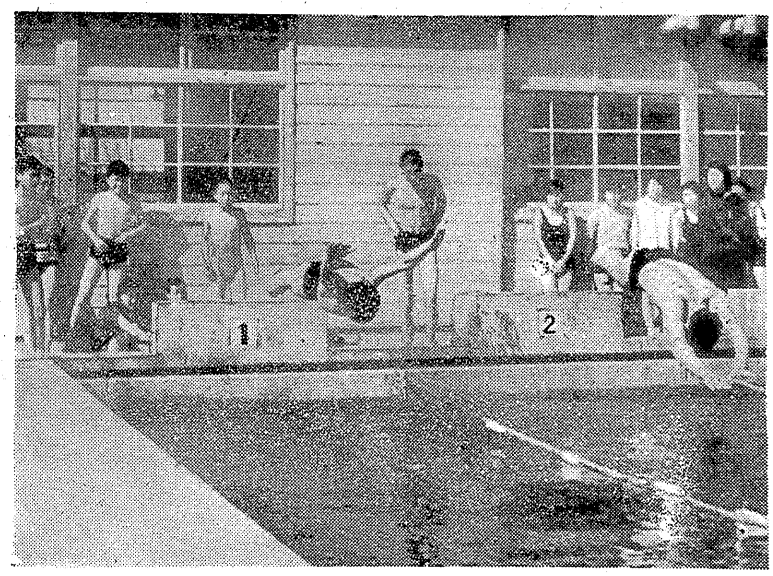
平郵便局では「こどもの日」「母の日」を祝ってカーネーションをあしらった模様入りの郵便はがき五千枚を売り出している。模様は赤のカーネーションの花を大きく扱った美しいもので、こどもの成長と母に感謝をするよう交通を奨励しているもの。

"なこそ"は船体が鉄鋼製でアメリカ、クライスラー・マリン・エンジン（百八十馬力）四基搭載を設備、最大速力十四ノットの快速艇

初カツパ

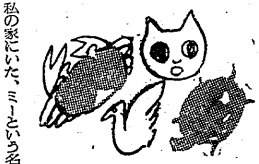
NHK三沢氏撮影
カンノカメラ店提供

……カメラ……サロン……



ネコ

高野小　中田伸子



私の家にいた、ミーという名前のネコがとつぜんいなくなって、がっかりしていると、ある日、高校へついているお兄さんが、「学校の友だちが、こんどベルシャネコをくれるといったよ」と私にいいました。ネコをくれるというた人は、お兄さんと同じ組の、鈴木さんという男の人で、湯本に住んでいます。ネコをくわるというのはこういう話からそうです。
学校からの帰り道、お兄さんがネコがいなくなってしまったことを鈴木さんに話すと、鈴木さんが、「家に、ベルシャネコがいるよ、ちょうど、子供をもつているのが生まれたらあげるよ」といったので、もらうことにきめたのだそうです。
私は、お兄さんから、この話を聞いた時、早くもらってきてくれればいいなと思い、毎日、目が青色をしていました。それにとても元気ですぐに家の中をかけずりまわり、しつぼを直角にたてて歩いたのは、ゆかいでした。友達に、ネコのことを話すと、まつかにして、体全体が白く、
ゆうしばり、学校へいくとちゆう、わさわさよって「ベルシヤネコをみせて」などと、いつてくる人もいました。
家の人もみんな、かわいがりました。名前は、鈴木さんの家では、外国のネコだから、ドルとか、メリーなどと、名前をつけているそうですが、私の家では、前のネコの名前をとつて、ミーとつけました。ミーは、湯本にいた時、しつけがよかつたらしく、そそうをしないで、ちやんときまつた所にいます。私は、こんな行儀のいいネコは、ほかの家に、いるかなと、思いました。
どこの家でも、このネコがきについて、「子ができたら、ちようだいね」と言つてきています。家が、もう何十けんもあります。この家、全部にくれたら何年もかかると思います。
ミーに、ふうふのネコともうとこうが、一つあります。それは、だんだいに、チンチンをするところです。ミーの前に、手をやつて、おとかすまねをすると、チンチンをするので、このチンチンは、大きくなるにつれて、どうすになつてきました。もう、つれてきた時と比べると、ぐつと大きくなつています。今では、家中の人気ものです。これからも、もつと、もつと、いなくなつたネコの分も、かわいがつてやりたいと思います。

処女の泉

暴行と復讐の美学とは

十五人の処女が殺されたという報の上衣を身につけて、この日のコーリンは、ことさらさやかに気高く見えた。
馬に乗って、父親のさし出す手綱を受けとつたコーリンは、父のほほにくちづけした。
娘を送り出すことで、なぜかテーレは胸騒ぎを感じ、そつと神に祈つた。
イエス様。どうぞ娘をお守り下さいますように……。
コーリンといつしよに、コーリンとは異母妹に当る処女のインゲリがお供をするのだが、インゲリは異教を信仰し、心はかたくなで、コーリンをことのほか憎んでいる。
金髪をなびかせ、いつもほほえみをたたえるコーリンは、けがれ知らぬ乙女の美しさに輝くばかり。
太陽は輝やき、大気はさわやかである。
小鳥はさえずつている。
しかも乗り馬はすばらしいアオ馬だ。
コーリンはこの上なく幸福だつた。
だが、コーリンはインゲンとときかいをおこし、インゲリは引き返して行つた。
やがて、森にさしかかると、コーリンは三人の羊飼いに出会つた。
一人は銅のつえを振りまわしているオンの男、一人はやせつぽで、もう一人は、やつと二四、五才の子どもつぽい牧童だつた。
コーリンは、はじめ、馬をみた羊せて彼等に道をあけてやつたが、やせつぽのかなでる小笛に心ひかれ、すべるように馬からおりてしまつた。
コーリンはこのことのない人を殺つたことのない人を殺つたことのない人を殺つた